

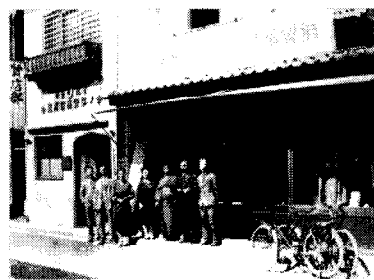
平和とよりよき生活のために



【大学生協の設立】



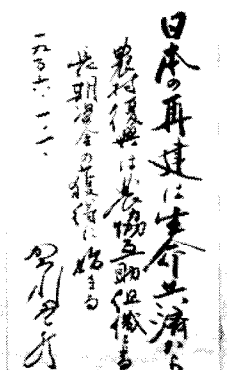
【東京大学の203号室で開催された設立総会】



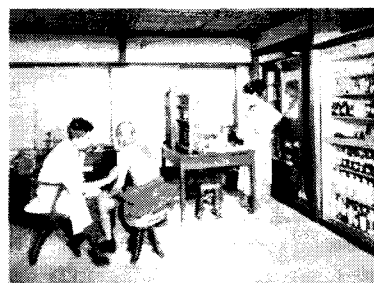
【関東大震災後の江東消費組合設立】



【農業福音学校】



【共済事業の推進】



【医療生協の原点：スラムの無料診療所開設】

賀川豊彦は、産業組合や消費組合を再生させようと1945年（昭和20）11月、『日本協同組合同盟』を結成、会長に就任しました。生活協同組合関係者だけでなく、農林水産業、医療協同組合関係者のほか、学者らも集まりました。この活動は農協法・生協法などの成立に力を及ぼし、農協、生協などの組織を生み出しました。

1951年（昭和26）には『日本生活協同組合連合会』を創立、賀川は初代会長になっています。

【創立宣言】

「われわれ協同組合運動者は、第2次世界大戦の惨禍を自覚し、国際協同組合デーには常に『平和の使徒』たらんことを世界の同志と共に誓い合ってきた。

「平和とよりよき生活こそ生活協同組合の理想であり、この理想の貫徹こそ現段階においてわれわれに課せられた最大の使命である。」